

# その時、イエスは来て呼び出されました

タンパ フロリダ州 アメリカ合衆国

1964年-04月17日

1 …信じてください。

主の御言葉を読む間、立ち上がっていきましょう。ヨハネによる福音書の11章で18節から始めます。

ベタニヤはエルサレムに近く、二十五丁ばかり離れたところにあった。

大ぜいのユダヤ人が、その兄弟のことで、マルタとマリヤとを慰めようとしてきていた。

マルタはイエスがこられたと聞いて、出迎えに行ったが、マリヤは家ですわっていた。

マルタはイエスに言った、「主よ、もしあなたがここにいて下さったなら、わたしの兄弟は死ななかつたでしょう。

しかし、あなたがどんなことをお願いになっても、神はかなえて下さることを、わたしは今でも存じています。

イエスはマルタに言われた、「あなたの兄弟はよみがえるであろう」

マルタは言った、「終りの日のよみがえりの時よみがえることは、存じています」。

イエスは彼女に言われた、わたしはよみがえりであり、命である。わたしを信じる者は、たとひ死んでも生きる。

また、生きていて、わたしを信じる者は、いつまでも死なない。あなたはこれを信じるか。

マルタはイエスに言った、「主よ、信じます。あなたがこの世にきたるべきキリスト、神の御子であると信じております」。

マルタはこう言ってから、帰って姉妹のマリヤを密かに呼び、「先生がおいでになって、あなたを呼んでおられます」と小声で言った。

2 祈りのために頭を下げましょう。

我らの天のお父様、私たちはあなたに仕え、あなたの御言葉を読み、テキストを受け取り、あなたが私たちに持ってきてテキストの文脈を明らかにすることを信じる目的で、今日の夕刻にここに再び集まったのです。主よ、私たちは今夜ここにあるそれぞれの必要のために祈ります。

あなたを知らない人がいるかもしれません。彼らがあなたを今夜彼らの救い主として見つけ、それを受け入れますように。彼らが今夜、キリストに本当の現実をもたらすことになり、あるいは言われたことによってなされるようになりますように。それほどに、彼らの人生全体が彼と彼の奉仕に捧げられますように。私たちが彼がされてきたことを見た事、そして私たちが今生きているこの影を越えて私たちが生きることへの望みを感謝します。望みこれを知って、彼が来られるとき、私たちは空中で彼に会うために上っていくでしょう。そしてこれをもって、主よ、今夜、皆さんがこの希望、この祝福された希望が皆さんの心に植え付けられるように祈ります。長い道のりを歩んでいて、多くの困難な事に立ち向かった人々は、今夜、彼らの信仰が引き上げられますように。主よ、彼らが今夜、新しい見方をし、彼らの誓いを新たにし、再び新しいものになることを認めてください。

父よ、病気で苦しんでいる人々のために祈ります。これが彼らの解放の夜になりますように。主よ、多くの人々がここにハンカチを演壇の上に置いています。そして、天のお父様、私が箱の中でこれらに手を置いて、私たちは祈ります。今、私たちは聖書の中で、「たとえば、人々が、聖パウロが身につけている手ぬぐいや前掛けを取って病人にあてると、その病気が除かれ、悪霊が出て行くのであった。」(使徒行伝19:12抜粋参照:口語訳)と教えられています。今、我々が聖パウロではないことを認識していますが、あなたはまだイエスでおられ続けているのです。そして、主よ、私たちはこれらのハンカチが表すすべての人を癒して下さることを祈ります。彼らがそれぞれあなたの栄光のために癒されますように。

イエス・キリストの御名によって、私たちが待っている、みことばから今、私たちに命のパンを割いてください。アーメン。

どうぞおかけください。

3 今夜またここに戻って、主に仕えるのは良いことです。今夜、この最下階がいっぱいになっているのは見ていて素晴らしく、私たちはあなた方がの参加をととても感謝しています。そして、ここに来たのは初めてですが、それは本当に良いことだと思います。

さて、どれだけ沢山の人がいようが関係なく、同じことを話します。私はたった3人か4人の仲間たちの中で話しました、そして、私は一度に50万人に対して話しました。二十五万人に別の時。そして、それが何であるか、キリストが私に送られるもの、聞くことには関係ありません。私は話します…今夜ここに座っている何百万人もの人々がいたとしても、私は主題を少し変えません全く変わりません。なぜならば、私は種を蒔いているだけで、どこかの地面に落ちなければなりません。そして、その最後の種が持ち込まれたとき、それ以上はありません。私たちはそうかもしれないと知っています…

4 なぜ今リバイバルが進んでいないのか、なぜ人々の熱意が見えないのかしらと考えています。理由はわかりません。しかし、ただ考えてみましょう。もしそれがこのようなものだったらどうでしょう。多分今夜ここに小さな男の子がいるでしょう、あるいはワシントン州シアトルで女の子が生まれたのかもしれない。今、その書には彼女の名前が記録されています。彼はその本にその名前が記されていた者を贖いに来られました。贖いとは、「落ちた場所から元の場所から戻す」ことを意味します。そして、人類において、彼女は墮落しました。そして彼女は今それを受け入れることができません。彼女は若すぎます。ですから、教会は絶えず遊びまわって、集会を開くなどして、最後の人が連れて来られると、その書は閉じられます。それ以上は追加されません。それで終わりになるのです。

その時になるまで私たちの誰も知りません。しかし、その時が終わるまで、彼の栄光のために、私たちができることをすべて続けて行きましょう。我々にはその人が誰であるかはわかりません。それはすでに入っているかもしれませんが、私たちはただ彼の再臨を待っています。我々は知らないのです。そして、天の天使でさえそれがいつなのかを知らないの、人に、彼の来る時が明らかにされることは決してないでしょう。しかし、私たちはいつでもそれを探して、彼の来られるのを待っています。

5 さて、あなたは何かを信じなければなりません。それが何であれ、どこかに信仰を置く必要があります。あなたの信仰、あなたの信仰は…教科書にあるかもしれませんが。それはあなたの信条にあるかもしれませんが。それがあなたの信仰であるなら、それがあなたの信条の中にあるなら、それがあなたの信仰が置かれている場所なのです。

たとえば、特定の宗派が、「教科書をもらいました」と言うとき。あなたはそれを信じるのです。さて、それ以外は信じられません。それがあなたが信じているものだからです、その教派の教科書です。そして、それはあなたが特定のことを信じているかもしれませんが、あなたはあなたの選択を持つことができます。それがあなた、私たちは自由なアメリカ人になる物なのです。

しかし、私にとって、私の信仰は神の御言葉にあります。神は真理であると言われました。それとは反対である他のすべてのものはそうではありません。わかりますか？私はそうではないと言いますが、私にとって、これに反しているのであれば、それは真理ではないのです。そして今日、私たちは非常に多くの人々が何かに、そしていくつかのイズム(主義)、またはいくつかの出来事、または何かに彼らの信仰の基礎を置いていることに気づきました。しかし、私にとって、それは神の御言葉でなければならず、神がこの時代のために約束された御言葉である必要があります。

6 律法ではありません。律法は何年も前のユダヤ人のためのものでした。今日、私たちは恵みの領域にいます、そして私たちは律法よりも上に生きています。恵みの中に生きている人には律法はありません。恵みを与える律法はありません。

ここで停止信号を走らせたことをどのように罪に定められますか、市は私に停止信号を走る権利を私に与えましたか？わかりますか？あなたには出来なかったのです。私を罪に定める律法はありません。

ですから、私がキリストにいる限り、私は律法から自由なのです。わかりますか？私は彼の恵みの中にいるので、私は律法を上回っているのです。彼は私にその信頼を置いています、私が間違ったことを何もしないか、あるいは彼は私にその恵みを与えなかつたろうと。それが彼があなたに同じようにしてくださる事です。私たちは彼の恵みの中にいます。

さて、今夜の私のテーマです。

7 明日の夜も忘れないでください。ほんの少しだけ長く滞在するつもりです。明日の夜に少し早くここに行きたいです。なぜなら私がしたいのは…明日の夜は、私たちが救いのために与える夜のようなものです。祭壇の呼びかけに集中させるようにするため、聖霊のバプテスマを受けるためにそれらを拡張するのです。そして、ある夜、またはある日、私が去る前に、私は…血の主題、印、ドアにあるはずの血、そして主の御心ならばそれらの事を話したいと思っています。

さて、今夜。毎晩、私は毎晩遅くなりました。今夜、時間通りに出るために最善を尽くします。あまり時間が残っていないことを認識しています、私たちは今何時かを贖おうとしているので、私の事を我慢してください。…神がこの下にいるすべての魂を救われようと祈ります。私は彼がそれをどのようにされるかは知りません。そして、御言葉を送るか、御言葉を宣べ伝えることが私たちの仕事です。そして…それは種です。そして、その種が成長するようになると、まさにその約束が生み出されます。

さて、今夜はヨハネによる福音書11章から、私たちはこのテキストを引き出します：イエスは来られて呼び出された。イエス様は来られました。

8 今夜、この絵の背景を理解します。それはイエスでした。彼がただの若者だったとき、彼はベサニーである家族と一緒に暮らすようになりました。そしてそれはマリアとマルタとラザロでした。そして彼らは彼らの教会、あるいは彼らのパリサイ人とサドカイ派の信条を去り、イエスと共に引き上げられて彼を彼らの家に招待しました。そしてラザロは彼にとって幼馴染のような友人でした。そして私達は言われました、そしてラザロはまた来るべきメシアについて話しているバプテスマのヨハネの熱心な聞き手でした。そして、イエスがそのシーンに来られてベサニーに来られた時、彼らはいつもこの家で彼のお世話をしていました。

さて、私たちはマルタとマリアが宮のために小さなタペストリーを作ったと教えられました。ラザロが律法学者になるために書記になることを学んでいたところなど。…彼らはそれを動物の皮や羊皮紙のような皮に書いて、小さな巻物に巻いて小さなホルダーに貼り付けていました。そして、ラザロはとても素晴らしい書き手でした。そして彼はこれらの巻物を書くことができました。

そしてイエスは彼らと共におられました。そして彼らは彼のする多くのことを見て、彼らにただ彼らの全人生を彼に与えるだけになるほどに彼にそのような確信を持っていました。たとえ彼は…

9 イエスは、彼の時代に、今日の地球上の最も低いカルトよりも、より嘲笑され、からかわれていました。イエスよりも低く、軽蔑されるものはありませんでした。分かりますか？教会は彼を憎んでいました。そして、彼は絶えず彼らを叱責し、彼らにあらゆる種類の名前を呼び、彼らの会衆を解散させていたので、彼らは彼のために全く役に立たなかったのです。彼はただ何かを言うだけで、世界をひっくり返しました。彼らは彼を非難するためにいくつかの過ちを見つけようとしていました、そして彼らはそれを見つけることができませんでした。それでも彼は…彼らにとって、「彼は私生児でした。彼は神聖な結婚の外で生まれたのでした。彼はある意味外れタイプの人だったのです。彼は人に言えるような世俗的な教育を受けていませんでしたが、彼自身を預言者と呼んでいました。そして、ああ、何とも、このように彼はひどい人だったのです。」誰も彼をいたるところで彼に対して的態を取っていました。

10 それに関してはあまり変わっていません。分かりますか？先日の夜に私が言ったように、「悪魔は彼の男を奪いますが、彼の霊は奪いません。」人びとの霊は彼らの中に居て以前から生きていました。もし私たちがここで数か月の間、聖書について実際に研究しているならば、今日、地球の表面にカルトは存在しないことを証明したいと思いますが、私ができることはそれが創世記で始まったことを証明せず、その始まりをあなたに示しません。それは種であり、まるで育つブドウの木のようにです。彼らの全てがです。そして、それは今、花の咲く時期まで来て、その後戻り、再び種に戻ります。ですから、地上で起こっているこれらすべてのことは、創世記から始まったのです。創世記は聖書の種の章であり、始まりです。

ですから、あれらの霊は、当時の男性たちの上において、今日も人々に戻って生きているのです。分かりますか？サタンは肉の体は使いますが、その霊は生き続けているのです

11 神は彼の肉の人は取られますが、御霊は生き続けているのです。それがイエス・キリストを昨日も今日もいつまでも変わることがない方にするのです。彼はキリスト・イエスを取りましたが、御霊、聖霊が戻ってきて、時代を超えて教会の人々にありました。分かりますか？なぜなら、神は彼の人を取りますが、彼の霊は取りません。

サタンは彼の男を連れて行きます、そしてあなたは彼らに同じ霊を見つけるのです。彼らの性質を見てください。

今夜、あなたが立っている現在の状態で、聖書の登場人物と共に自分を特定してください。ノアの時代に生きていたとしたら、どこに行きましたか？あなたはどこに行きましたか？主イエスが地上で肉体の中でここにいられたとき、あなたは主イエスの時代にどこにいたでしょうか？今夜、あなたはどのグループに所属していますか？考えてみてください。わかりますか？パウロがコリント人の彼らがしていたことのために彼らをそこに戻られた時、あなたはどのグループと同一視されましたか？どのグループにとして特定されますか？わかりますか？ただ振り返ってみてください。それは鏡に見えます。私たちはどこに、何を…私たちが何であれ、私たちは今、そこに戻ってきたのです。なぜなら、今私たちの中にある霊がそこに戻って特定されたのです、それはその時彼らに上にいたのと同じ霊なのです。何と！

それは私たちが揺さぶり、私たちから抜け出さなければなりません。私たちはうとうとしていて、生ぬるいのです。しかし、あなたは聖書が言っていることを私たちはその方法をとらなければならないので、彼が口からすべてを吐き出すようになると言われていたことはご存知です。彼はそれを約束しましたか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]私たちは皆、彼がそれを約束したことを知っています。そして、彼はそれを行います。教会全体が彼の口から吐き出されるのです。

その後、教会から花嫁が出てきます。それが選ばれた者なのです。

12 さて、イエス様はご自分の家を出て、マルタとマリアとラザロと一緒にいました。そしてある日、あなたは御存じです…

彼は、聖書の中で、父親が彼に何をすべきかを示されるまで何もしなかったと言いました。ヨハネによる福音書5:19でイエスは言われました、「よくよくあなたがたに言うておく。子は父のなさることを見てする以外に、自分からは何事もすることができない。父のなさることであればすべて、子もそのとおりにするのである。」そして、あなたがその聖書を模造しているなら、私たちはそれを分解する時間を持っていたので、それはあなたに正しく見えました。あなたはただ正しく走るのです…それは聖書全体を編むだけです。そして、聖書のすべての節はそれを持っています。

聖書は継続しています。すべての言葉が融合しています。それには矛盾はありません。それはすべて一緒に動いているのです。矛盾が生じた場合、あなたが聖書からそれを取りだしたのです。聖書は矛盾していないからです。それは完全な継続性、継続性の中にあります。注目してください。

13 さて、これ、イエス様が、…彼は神がこれまでに地球、世界に与えた最大の贈り物でした。「神はこの世を愛してくださった」ヨハネ3:16。今、人々はそれに信仰を持っていたのです。

常に、神の賜物は現代の宗教的な活動によっては軽蔑されています。エリヤの時代、モーセの時代、いつでも好きなのところをいつでも振り返ってください。どこにいても、それは常に軽蔑視されてきました。それは決して変わっていません。

そして、そこには、その時代、神がイエスを用いた時も同じなのです…

さて、女性がイエスを通して神の賜物を用いた時代がありました。彼女は彼の衣に触れました、そしてイエスは彼が誰がそれをしたのかを知らなかったことを認めました。今、私は彼がただ…とは信じていません。彼は冗談を言ったか、続けました。彼が言ったすべての言葉には意味があり、意味があったと思います。そして彼は言われました、「誰が私に触れましたか？」彼は知りませんでした。そして彼はその信仰を持つ女性を見つけて、彼女の長血の病気が彼女の信仰によって癒されたと彼女に告げるまで、聴衆全体を見回していました。さて、それが神の賜物を用いた女性でした。さて、あなたは、彼の賜物を用いた一人の女性を、彼はそれから弱くなったのがわかりますね。

14 しかし、彼がラザロを死からよみがえらせたとき、ここでこの状況を見てください。そこでは彼が弱くなったことについては何も言われていません。誰かの魂が4日間の旅をした男を呼ぶことがどれほどだったでしょう、腐敗が彼の体に始まっていたのでしたから！彼の鼻は、おそらく、4日ですでに落ちていました。そこで彼はそこにいて、彼を再び生き返らせ、ラザロは、他の人と同じように生き、食べ、飲んだ。それは彼の衣服に触れている女性よりもはるかに大きかったのです！しかし、それは彼の賜物を用いた神でした。わかりますか？

さて、それがその演壇での違いです。さて、あなたが従うなら、そのサービスに従って外に出て、時々、何年も前、何週間も前、何ヶ月も前、どこに行くか、何をすべきかを、それがどうなるかを伝えます。それは神がそれを用いているわけです。

15 ここでは、あなたがそれを使用しています。それは私ではありません。それは流れるだけです。なぜなら、それはただ賜物だからです。自分をリラックスさせ、人間のギアから取り出して、神はそれを使って物事を語ることが出来るのです。さて、あなた自身の信仰、あなたはそれに気づいていません。あなた自身がそれをしているのです。あなた自身の信仰がそれをしているのです。

さて、神が何かをしたいのなら、彼はあなたを持ち上げてくれます、と言います。「さて、そうであれば、あなたは特定の場所に行くようになりますあなたが通りを運転している間、ここでは特定のことが起こります。茶色のスーツを着た男性がいます。彼は白髪です。彼はそこであなたに会います。あなたは彼のところに行きます、なぜなら彼の妻はとても病気だからです。彼女はこの別の場所にいます。これが彼女の姿です。そして、彼女に手を置いてください。彼女に、そのことを取り戻し、数年前にここに連れて行って、別のことをし、罪に対して悔い改めをするように言ってください。そうすれば、彼女は大丈夫です。」それから私はそれを人々に伝えます。行こう。ここにその男性がいます。それがまさに起こったことです。その国の中のさまざまなことについて。

16 このマリリンモンローが死んだとき、彼らは決して信じないでしょうが、その女性が自殺したことは信じられません。しかし、彼女は自殺はしていませんでした。彼女は心臓発作で亡くなりました。私はそれが起こる数日前にそれを見て、それについて彼らに話しました。しかし、彼らは私に耳を傾けませんでした。

彼らは戦士たちがお互いを殺したとき、それが起こる6か月前ニューヨークで、一方がもう一方を殺しました。私は彼らが居酒屋でお互いに議論しているのを見ました。そして、それが起こる6ヶ月前に、一方が他方を殺したのを見ました。

これらすべてのことは…主が示されることであり、それは主の賜物を用いた主なのです。ありませんが…その後、弱くなることはありません。しかし…それが私を弱めているのです。あなたが聖霊として神の賜物を使うときです。私は彼の賜物ではありません。聖霊が彼の賜物です。それは教会への神の賜物が聖霊であり、あなたはそれを用いているのです。そして、それはあなたがギアから抜け出すことができる場所ならどこでも使えるのです。私の意味することが分かりますか？そして、聖霊があなたを用いて行くようにしましょう。

17 さて、この場合、イエスは父について、家を出て去るように言われました。

ラザロが病気になった後、あなたがそれがどのように働くかに気が付くならば彼らはそうだったのです。そして疑いもなく、彼らの多くはこう言った。「あはー」さて、そのホーリーローラー説教者が今どこにいるのかを見てみましょう。その方たちは病人のために祈ります。彼はその場にいません。」

それで、彼は立ち去りました。そして彼らは、ついに彼のために送り出したのでした。医者が彼をあきらめた時、彼らは彼に来てもらうように送られました。そして、来る代わりに、彼はさらに進んで行きました。彼らは再び送りました。来る代わりに、彼はただ反対側に進み続けました。分かりますか？そして、すぐに彼は立ち止まり、弟子たちを振り返りました。それほど多くの日の後、父が彼に示された幻が成就したのでした。彼は言った、「ラザロは眠っている」。

弟子たちは「まあ、彼は元気です」と言いました。分かりますか？

「彼は眠っている」、死んではいない。信者が死ぬというようなことはありません。分かりますか？そして彼は彼らの言葉で彼らに言いました、「彼は死んでいます、そしてあなたのために、私がそこになかったことを嬉しく思います。しかし、私は彼を起こしに行きます。私は彼を起こしに行きます。」ほら！

彼はそれが今、それが起こるであろうことを知っていました。なぜなら、彼がそうしなかったなら、彼は「父が最初に私を見せられるまで私は何もしない」と言った時に何か間違ったことを言ったことになるのです。分かりますか？彼はそれを知っていました。

そして、墓での彼を見てください、「父よ、私はあなたに感謝します、あなたはすでに私を聞いて下さいました。しかし、私はこれを待機している人々のために言います。」分かりますか？

「ラザロ、出て来なさい。」そして彼はそうしました。彼は墓から出てきました。

18 さて、イエスが家を出た時に、それが理由で、その死と問題が起こりました。そして、ただ覚えておいてください、彼があなたの家を去るとき、問題が来るのです。さて、彼はここから出されませんでした。あるいは、父が彼を引き離したので、彼はただ単に去られました。すべての希望は消え去りました。さて、なんて悲しい

小さな家でしょう!私たちの多くは、今夜、死が私たちの家を襲ったとき、その家族を同情する方法を知っています。そして、一度それを経験する時まで、あなたはそれがどのようなものであるかを決して知ることはないのです。しかし、ご存知のように、彼らが…だったとき

死がその小さな家を襲いました。彼らは彼を呼ぶために人を送りました。何という欠如を持った家族になったんだ!彼らが信頼していた人、彼らが愛した人、彼らが見た人は病気を癒し、盲人を見て予言し、心の思いを知り、何が起こるかを人々に話していた、毎回!そして彼は、彼らが聖書を愛する人々が彼を信じるところまで、まさに正確に、非常に多く、聖書に合っていたのです。分かりますか?そして、彼の最も忠誠を使っていた友人が何人かがいました、そして彼はそれを起こさせました。分かりますか?彼は彼らが何をやるかを見るためだけにそれを起こさせました。疑いなく、それはそれについて父の心にあったことでした。すべての希望は消えました。彼らが信頼した男は、彼が彼がそうであると思っていた、またはそうであると思っていたものではないことがわかりました。そして彼らは絶望的でした。彼らの兄弟であるラザロは死んだ。

19 彼らはすでに「狂信者」であるイエスを受け入れていたので教会に戻ることはできませんでした、そして彼らは破門され、今日のように、彼らはこれ以上教会から戻ることができないという彼らの手紙を持っていました。そして彼らは教会を持たずに残されました。彼らは友達がいまま残されていたように見えました。その都市の人々は彼らを断りました。教会で彼らと付き合っていた彼らの良き友人は、彼らがイエスを受け入れたので、彼らとはもう関係がありませんでした、「この革命的な狂信者」。

20 それで、彼らが信頼していた人は彼らを平然と断りました、そして彼らに良い手をくれませんでした。そして彼らは二度目に送りました。そして彼はまだ彼らを断りました。そしてその男を死なせ、防腐処理を施し、墓に入れて葬りました。さて、あなたは暗黒の時について話しています。それは小さな家が今まで見た中で最も暗い時間でした。

そしてその時にイエス様が来られます。その最も暗い時に来られる方。それが主イエスなのです。時々主は、それを起こされるでしょう。最も暗い時に、そうするとイエスが来られるのです。彼のご臨在は常に新しい希望をもたらします。

今現在これこそがあなた方の何人かにとって最も暗い時なのかもしれません。多分あなたは癌がありますが、医師は諦めました。そしてその人はあなたの命を救うためにできることはすべてやったが、それは彼の知識を超えていたのです。彼はこれ以上働きようがないのです。彼のできるすべてをしたにもかかわらず、あなたは死ぬことになっているのです。今まで経験した中で最も暗い時かもしれません。しかし、ただ覚えておいてください、彼がやって来るのはその暗い時なのです。彼はやって来られるのです。そして、彼が来られるとき、それが新しい希望をもたらします。彼が来るとき、それは新しい希望をもたらすのです。彼のご臨在は希望をもたらします。

21 マルタ、彼女は出かけました。彼女は常に自身の性質を見せていました、彼女は実際、マリアのような忠実さを見せたことはありませんでしたと言うのはマリアは御言葉を聞いていたからですが、マルタは彼のために料理をしたり物事をしていたわけです。彼女はその時自分が正しかったことを示していました。

イエスが町に戻ってきたとき、疑いの余地はありませんが、彼らの多くが言ったことは間違いありません。「さて、お兄さんは死んで埋葬された今、このホーリーローラー説教師が町に入り込んでくるのか」マルタが出て行き始めた時に、彼らの内の何人かはこう言ったのは疑いもありません「見てみろ、今彼女が行くじゃないか。もし私が彼女の立場に居たら、私は彼に自分の考えを言うだろう。そこに着いたら、私は彼にそれについて話します。オー、彼女がすることは疑いもない。私たちは彼女がそれをするのを見に行こうではないか。」もし彼女がそうしていたら、今夜読んだ話はこのようには読めなかったでしょう。

さて、彼女を見てください。ほら彼女はは行きます。彼女は最初の教会の—彼女の牧師—を通り過ぎたかもしれません。そして彼は言いました、「さて、今何が起こっているのか調べてみましょう。分かりますか?彼は逃げたのです。決定的な時が来たとき、彼は逃げました。」

22 さて、マルタは間違いなく聖書の読者でした、そうでなければ彼女はそもそもイエスを受け入れなかったでしょう。彼女は人々の心理学、またはその時代の宗教に基づいてはそれを受け入れることはできませんでした。教会は彼を憎んでいた、彼女は教会で受け入れることはできませんでした。そして宗教家たちは彼を憎んでいた。そして彼ら全員は彼を憎んでいた。それで、彼女は聖書の読者であつたに違いありません、そして彼女は聖書を読んでいました。

エリヤの時代には、シュナムの女性によるその国の女性がいました。そして彼女は石女でした。そして

彼女は預言者である人をその時代のエリヤを信じていました。そして彼女は彼のために彼女の家の横に小さな場所を建てました。または、彼女と彼女の夫には素敵な家がありました。彼らは場所を作り、そこに水入れを置き、彼が洗って片付けられる場所を作り、そして本当に快適な場所を作りました。そして、彼が近づいたとき、彼とそのしもべであるゲハジは、「このシュナムの女性の親切さを見てください。私たちにそれを示しました」と言いました。「私は私が知っている族長に話すべきかどうか彼女に尋ねに行きます。私は知っています。私は彼をよく知っています。または、私は王と話すべきですか？私は時々彼と話し、彼と相談するように呼ばれました。」「今、私は彼の前に戻ったとき、または私がこれらの人々の一人に呼ばれたとき、私は話すことができるのだろうか？」と言いました。

23 それでゲハジは行って彼女に尋ねました。そして彼女は「いいえ」と言いました。彼女は言いました、「私は自分の人々と一緒にいます。そのようなことを尋ねる理由は何もありません。それが私の心から出ていることです、その義なのです、彼が神の人であることを知っているからです。そして、私は彼に好意を示したいのです。それだけなのです。」彼は言いました…

さて、戻ってきて、ゲハジは言いました、「しかし、彼女の夫は年を取っていて、彼らには子供がいません。」

ですから、エリヤは幻を見たに違いありません。そして彼は言いました、「行って、彼女に言ってください、「来年の今ごろ、あなたはひとりの子を抱くでしょう」。そして彼女はそうになりました。彼女には小さな男の子がいました。

24 小さな男の子は約12歳でした。彼は父と一緒に畑に出ていました。その日の11時頃だったので、それは熱中症のようなものだったに違いありません。彼は叫びました、「頭が！頭が！」そして父親は彼を家に送り届け、そしてそれで彼らは彼を母親の膝の上に置きました。そして正午ごろ、小さな男の子は死にました、彼はとても病気になるようになりました。おそらく熱中症から。彼には息がありませんでした。彼は死にました。

それで彼女は彼を連れて行き、エリヤのベッドに寝かせました。何という場所に彼を寝かせたのでしょうか！アー何と素晴らしい！まさに正しい場所でした。彼をエリヤのベッドの上に横たわらせたのでした。

そして彼女は僕に言った、「さあ、ラバにサドルをつけて、進んでいきなさい。そして、私があなたに言うまで、私たちが神の人に行きたいので、止まらないでください。」彼女は、もし彼女がその人にたどり着くことができれば、その理由を知るだろうことが分かっていました。神がその赤ん坊が来ていると彼に告げ、彼が神の祝福で彼女を祝福するならば、彼女の石女状態でもそれを変えて息子を産むことができると、神は確かにその人が彼を連れて行った理由を告げることができるでしょう。彼女は言いました、「私が言うまであなたは止まらないでください。神の人のところへ行きなさい。」

25 さて、その騎士が神の人に近づいたとき、彼は知りませんでした。神は預言者に起こることすべては告げられません。彼は何をすべきか知りませんでした。それで彼は「そのシュナムの人が来た」と言った、と彼はゲハジに言いました。「そして、そして彼女は悲しく、神はそれを私から遠ざけられました。彼女が何を望んでいるのか分かりません。」

それで、彼女が来たとき。私はこれが好きです。彼女がエリヤの近くに立ち上がったとき、エリヤは叫びました。すべての事は大丈夫ですか？あなたの夫は元気ですか？子供は元気ですか？

注目してください、床を歩いて夫が叫んでいます。分かりますか？彼は彼女が持っていた信仰を持っていませんでした。そして彼は、ただ叫び続けている。すべての隣人たちも、続いています。そしてその赤ちゃんは、その数時間前から、そのベッドで寝ていました。

26 彼女がこの神の人にたどり着いたときのことを、注目してください。彼女は言いました、「みんな元気です。」アメン。私はそれが好きです。「今はすべてが大丈夫です。私は主の代理人の御前にいます。」アメン。そういうことなのです。「すべて順調です。」そして彼女は彼の足元に伏して、彼に明らかにし始めました。彼が彼女に言うのではなかったのです。彼女が彼に言いました。

それから彼はゲハジに言いました、「あなたの腰を締めて、この杖を持っていき、その子の上に置いてください。」彼は何をすべきか知りませんでした。

だから…そして、私はそれが聖書の別の男であるパウロがそれをするための聖書を持っていなかったなら、彼の体からハンカチを決して取らなかったであろうと思います。エリヤは彼が触れたすべてのものが祝福

されていたことを知っていました。しかし、もし彼がその女性にそれを信じさせることができたなら!だから私はそれがパウロがしたことだと思います。今、私たちはハンカチに塗油しています。さて、それは聖書ではありませんが、大丈夫です。それは完璧に大丈夫です。「しかし、彼らはパウロの体から取りました」と聖書は言いました、「ハンカチまたはエプロン。」注目してください。しかし…

27 そしてエリヤは言いました、「この杖を取って、その子供の上に置いてください。そして、誰かがあなたに話しかけたとしても、返答しないように。ただ行き続けて、その杖を赤ちゃんの上に置いてください。」

さて、女性の信仰はその杖にはありませんでした。それは預言者の中にありました。彼女は言いました、「主なる神が生きておられるのであなたの魂は決して死なれません、私はあなたを離れません。」そして彼女は、彼女が知りたかったことの答えが得られるまで、そこにとどまり続けました。

ええと、エリヤには答えがありませんでした。そのためできる唯一の事は彼女と一緒に行くことでした。それで、彼は腰をに帯を締めて、彼は行きました。

彼はゲハジが戻ってきたので会いました。「私の命令を実行しましたか?」と言いました。

彼は言いました、「私はそうしました。その杖を赤ちゃんに乗せました。まだ命も何もありません。」その子が死んでから何時間も何時間も経っていました。

さて、エリヤは入りました。彼は何をすべきか知りませんでした。ですから、御霊が来るまで、彼は床を上下に、ちょうど前後に歩いていたことを覚えておいてください。そして、御霊が彼に臨むとき、彼は彼自身の体をその赤ん坊の体の上に置き、その決意とその母親の信仰のゆえに、その子は7回くしゃみをして生き返りました。

28 さて、マルタは、このシュナムの女性がこの預言者を信じ、その時代の地上の神の代表であることを知っていました。エリヤは彼の時代において神の代理人でした。彼女はイエスが、その時代の神の代表であるのに十分に気づいていたことを知っていました。そうなのです。分かりますか?聖句が真実として動くようにさせているのです。

それから、彼女が彼に足を踏み入れたとき、彼女は彼に攻撃的になり、「なぜあなたは来なかったのですか?なぜあなたは来なかったのですか?私たちはあなたに来てくれるように人を送りました。私たちは教会を去りました。私たちはこのすべてを行いました。」いいえ。それが1964年版です。その時とは違うのですね。「私たちはこのすべてをしました。私たちはそれをしました。私がこれをあげました。あれをあげます」あなたは何を与えるのですか?神はふさわしくないあなたと私に御子を下さったのです。

29 彼女はそこに行ったに違いありません。そして彼女は神がご自身を現されたことを知っていました。そして、彼女が来るときを見てください。彼女が何を言うかを見るために彼らは彼女を追って行きました。さて、彼女はそこに出て行き、まず彼の前に伏して、「主よ」と言いました。それが彼だったのです。「もしあなたがここにいたとしたら、私の兄弟は死んでいなかったでしょう。」分かりますか?「あなたの兄弟は死んでいなかっただろう。」そして彼女は…

彼は言った、「あなたの兄弟は蘇るであろう」。そして彼は…

「はい、主よ。「終りの日のよみがえりの時よみがえることは、存じています」。彼はいい子でした。「終りの日のよみがえりの時に蘇るでしょう。」ほら、彼らは一般的な復活を信じていました。

イエスは彼女に言われた、「わたしはよみがえりであり、命である。」

ああ、何という事、彼女を断った後!蘇りであり命である人が、そのように友人を扱うことができるでしょうか?時々、彼はあなたをテストしています、あなたが何をするか見るためにです。分かりますか?物事をあなたの前に置き、あなたがそれで何をするかをご覧になるのです。彼は今夜それをされるかもしれません。彼はそれをずっとやられているのです、ただあなたがそれについて何をするかを見るためだけにです。

30 それから、これが行われたとき、彼女は言った、「私はあなたが世に来ることになっていた神の子であると信じています。」それがまさに彼が告白したことです。「そして、今でも、私の兄弟は死んでいます、彼は防腐処理されていますが、彼は埋葬されていますが、彼は墓で悪臭を放ちますが、今でも、あなたが神に尋ねるものは何でも、神はあなたに与えてくださいます。」それなのです。そういうことなのです。それがキーノートなのです。彼女は彼が尋ねたことを信じていました。もし彼が彼女のために神を求めたなら、神は彼の祈り

を聞かれるのです。「今でさえも、あなたが神に尋ねたものは何でも、神はそれをあなたに与えてくださいます。」

さて、今夜、あなたはそのような信仰を神の言葉に持つことが出来ますか？さて、イエスは神の御言葉です。あなたは神の御言葉をそれほど信じる事が出来ますか？それがその時代に、この時代に直接特定されたの時の様に、その時代に特定されたのと同じなのです。信じられますか？「あなたが神に尋ねたものは何でも、神はそれをあなたに与えてくださいます。」分かりますか？

31 「しかし、医者は一私を断りました、ブラナム兄弟、彼は私のためにこれ以上何もすることができないと言いました。」とあなたは言います。

「しかし今でもなおなのです、主よ！」「私は何年も歩いていません。しかし、今でも、主よ、あなたが神に尋ねるものは何でも、神はそれをあなたに与えてくださいます。」と言ってください。彼は最も高い方の右側に座って、あなたが尋ねるのを待っています。「今でも、あなたが神に尋ねたものは何でも、神はそれをあなたに与えてくださいます。」

聖書は「彼は神の右に座している」と言っていないか？右手とは何ですか？人間のような手ではありません。それは権力であり、権力の右手なのです。彼は私たちの内におられる神であり、私たちと共におられる神なのです。神は今ここにおられます。右手、永遠の存在、今ちょうどここにおられるのです。神が必要なとき、天国に行く必要はありません。彼はあなたとちょうどここにおられるのです。神の権力の右手、そこに座って、あなたの告白にとりなしをする準備がされており、呼ばれるのを待っています。

「今でもです主よ！」医者は私にもうあと1週間も生きられないと言ったが、「今でも、主よ、あなたが神に尋ねるものは何でも、神はそれをあなたに与えてくださいます。」

32 彼が「あなたの兄弟は再びよみがえる」と言われたのも当然です。彼は言いました、「私は蘇りであり命である。私を信じる者は彼は死んでいても、彼は生きている。そして誰でも生きていて、私を信じる者は死ぬことはない。あなたはこれを信じますか？」

彼女は言いました、「はい、主よ、私はそれを信じています。」それだけです。

さて、あなたが本当の信仰を持っているとき、それらの歯車がそのように一緒に会う時、車輪は回転します。何かが起こるでしょう。なぜなら、両側に力があるからです。信仰の力！そして力…小さな車輪は信仰によって向きを変えました。大きなものは神の力によって方向転換しました。彼らが物事を回すとき、何かが起こらなければなりません。

そこに光が付くようになるには、2つの素材と1つの発電機がともに回転する必要があります。それはあなたのようなものです。それが光を点けるのです。それが信仰を作るでしょう。それは力になります。癒しになります。信者と神と一緒に回り始めると、それが彼の復活の力を生み出します。信者が御言葉を心に留め、それを生み出し始める時。それは信仰を生み出します、なぜなら彼が約束したからです。すべてが並んでいます。電気を得るためにあなたがしなければならない唯一のことは、ボタンを押すことです。この聖書が今成就することになっているとき、あなたがしなければならないのはそれだけです。ボタンを押してください。恐れな。

33 それが人々の問題です。私はよく言いました…それを言うのは少しばかげています。旅行中に、原理主義者とペンテコステ派という2つのクラスの人々を見つけます。それ以外では、私はそれについて知りません。そして原理主義者は、彼らがどこに立っているかを位置的に知っている人々ですが、彼らは彼らが何をしているのかへの信仰を持っていません。そして、ペンテコステ派は彼らが持っている人々です…その信仰を持っていますが、彼らは彼らが誰であるかを知りません。

それはちょうど銀行にお金を持っていて小切手を書くことができず、もう一人は小切手を書くことができずに銀行にお金を持っていない人のようです。あなたがそれを一緒に得ることができたら。あなたがペンテコステ派を目覚めさせた場合、あなたが持っている主張する聖霊、それが彼が彼の名前と彼の言葉を特定することになるのです。次に、小切手であなたの名前に署名し、それを提出してください。それを見てください—それが天の銀行によって認識されるのを見てください。

「わたしの名によって、何でも父に尋ねてください。」分かりますか？それをたずねることを恐れなくてください。彼はそれをすることを約束しました。なぜ、そこに…それについて心配する必要はありません。彼は

それを約束しました。

34 それに今気づいてください。そして彼女が正しかったのは、神がエリヤにいるかどうかを知っていた時の事でした。彼はそうでした。彼はそうだったのです。彼もまたキリストでした。あなたはそれを信じますか？イエスは彼がそうであると言いました、彼は神であると言いました、なぜなら神の言葉が彼に来たからです。神がエリヤにいたならば、彼の子はさらにいかに多かったのでしょうか！そして、もし神がその小さな部分で、死んだ赤ん坊を蘇らせることができれば、神は完全に神の完全な状態に居たらどれほどもっとそうなるでしょう！

さて、今、神は私たちと共に私たちの内において識別されています。贖罪がなされます。その時にはなされていませんでした。彼らはまだ犠牲にされた雄羊の贖罪の下にありました。そして今、私たちは神の血の贖いの下にいます。ユダヤ人の血でも、異邦人の血ではありません。彼はどちらでもありませんでした。彼は神の血でした。

35 その血は男性の性から来ています。雌鶏は卵を産むことができますが、雄の鳥と一緒にいないと、孵化しません。それはものを産まないのです。生殖能力は常にヘモグロビン、つまり男性の性にある血液に由来します。女性はただの卵です。

そしてこの場合、イエスは創造された血球である神の血でした。彼はユダヤ人でも異邦人でもありませんでした。彼は神でした。聖書は、「私たちは神の血によって救われました」と言っています。ユダヤ人や異邦人ではなく、創造された血です。それが、もし彼がユダヤ人であったなら、私の信仰はなくなったのです。もし彼が異邦人であったなら、私の信仰はなくなっています。彼は神でした。彼は肉体を取って表された不滅の神であり、彼は血球を創造し、彼自身の体を作ったのです。アーメン。それは悪魔を震わせて走らせます。それは悪魔を動かします。純粋な本物を見たとき、主を賛美しなさい。[会衆の拍手—編集。]神が肉体を取って現れたのでした。彼は神の血なのです。したがって、その生命はその胚から生まれます。そして今、その血によって…

36 古い犠牲の上で、礼拝者は雄羊に手を置いて、彼らは喉を切りました。司祭は血を取り、それを燃やしました。そして崇拝者は、死の苦しみを感じました。雄羊、死んだ雄羊、死にかけているか小さい羊によって、それが死ぬことによって、彼の手はすべて血まみれでしたが、彼は来たのと同じ良心を持って戻ってきました。なぜなら、その血球が壊れたとき、それは他の雄の雄羊の血であり、雌の卵だったからです。そして、そこにあった命は彼の命に戻ることができませんでした。それは動物の命だからです。動物の生命には魂がないので、間違っているかどうかはわかりません。だから、それは戻ることができませんでした。

37 しかし、これについて、私たちが本当に自分の犠牲であるイエスに手を置いて、私たちが罪を犯していることを心に感じ、私たちが何をしているのかを知っているとき。その犠牲の血、その血の中にあった命は神ご自身であったので、彼はあなたの上に、聖霊とともに戻ってきます。そうすれば、あなたは神の子になり、もはや罪を意識しなくなります。神から生まれたものは罪を犯しません。彼は罪を犯すことができません。神の種が彼の中にあります。彼は罪を犯すことができません。もはや全く罪への欲望はありません。ですから、あなたが罪を望んでいる限り、あなたは罪を犯しているのです。しかし、欲求がなくなったときに何か悪いことをしたら、故意にそれをしていないことはありません。

ヘブル人への手紙第6章は、「もし真理の知識を受け取った後に意図的に罪を犯したなら、罪のための犠牲はもう残っていない」と言っています。意図的に罪を犯す。それで、あなたが継続的に故意に罪を犯したいのなら、あなたの経験に何か問題があります。

38 今、彼女が彼を聞いたとき。彼女は正しかった…彼が「私は蘇りであり命である。私があつてあるものである」と言われた時。ああ！約束された言葉は、モーセと荒野にいて、燃えている茂みの中におられたあつてあるものだったのです。すべての希望が消えたときでさえ、彼女は満足していました。彼女が彼に尋ねるようにさせることさえできればそれは起こるでしょう。さて、今日、そのような信仰がいかに必要か！

さて、彼女は不可能を信じ、現代のマインド、現代の考え方を信じなければなりません。彼女は不可能を信じなければなりません。しかし、神がみことばにとられた時、不可能は実現します。神がみことばにとられたとき、不可能は実現します。

どれほど美しいか、「しかし、今でも、主よ、今でも」、それがどんなことでもどんな状況でも気が付いてください。「今でさえ、あなたが神に尋ねたものは何でも、神はそれをなさるでしょう」その暗い時代の中で。

39 ここで数人の人、あるいは聖書の中で、プレイヤーラインを呼ぶ前にその暗い時代を理解するためにち

よっただけ時間を取りましょう。

ヨブについて考えてみましょう。彼は地上で最大の義人でした、そしてサタンは彼に攻撃しに行きました。そして、まず神のもとに来て、ヨブは神のペットであると非難するのです。「確かに、彼はすべてフェンスで囲われていました。ヘッジを破るのだ。私は彼にあなたの目の前で呪わせる」

神は「お前にはそれはできない」と言われました。分かりますか？

そして今、ヨブはあらゆる種類の問題に直面しました。覚えておいていますね、彼はすべての富を失いました。彼は人気のすべてを失った。

40 彼は王子でした、ご存知のように、彼は知恵の人だったので、すべての若い王子たちは彼の前に頭を下げていました。彼は預言者でした。そして、皆が彼に会って、ほんの一瞬彼と話したかったのです。彼の時間のほんの一瞬は、とても意味があったのです。そして彼は良く通りを歩くのは、神のために彼の心に荣誉があったのですと言うのは、神が彼を預言者にさせていたからでした。

そして、賢明な人たちは、「天の偉大なる神があなたと共におられることを私たちは知っています。私たちが受けたアドバイスは1つだけです。私たちはこれあれのことをしました。私たちは何を持つべきですか？」そして神はそれをヨブに明らかにされます。そして彼らはその方法をするようにしましたそしてそれがまさに正しい方法だったのです。それは大丈夫でした。

しかし、一度に、すべての人々が彼に敵対しました。ええ。誰もが彼を拒絶し始めたのでした。それからサイクロンが来て、彼の子供達を殺し、彼のすべての動物を殺しました。彼が持っていたすべてがなくなっていました。それから彼の最高のいくつか、おそらく彼の教会の執事が来て、彼を慰めるために来ました。そして彼らは彼を非難していました。「さて、ヨブ、あなたのように、神に愛されている人が、そしてこれがすべて彼に起こったのは、何かがおかしい。あなたは何か間違ったことをしたに違いない。」

ヨブは言いました。「私はいつも満足している。私の心は神の御前で清く、犠牲をささげてきました。」アメン。

41 そうということなのです、さて、それに立っててください。神の要件を満たしているならば、そこに留まってください。動かないでアブラハムはその約束に反してすべてをそうではないかのように呼びました。彼は不信仰によって約束をよろめかず、力強く、神を賛美しました。

ヨブもそこにしっかりととどまりました。しばらくして、彼自身の妻が彼に対して一種の反対をしました。ヨブは腫れものが出来て倒れ、健康状態は最悪でした。彼は外に出て灰の山に腰を下ろし、廃材かスクラップか何かで自分自身を掻いていました。あなたはその男がどんな惨めな状態にいたかをただ想像してみてください！

42 私はそれを数年前の私のタバナクルで一度話していたことを覚えています。そして一年間ただヨブ記だけについて話しています。それが方法です。私たちはそれを分解し、御言葉全体を結びつけます。そして、私は彼のその灰の山について約5週間連続の日曜日その話をしていました。そして、私は決して…しばらくして、ある姉妹が私に手紙を書いてきました。彼女は言いました、「ブラナム兄弟、いつあなたはその灰の山のヨブの話から離れるおつもりですか？」私はその意味をしっかりと知らしめようとしていました。分かりますか？私—私はそうでした。私はこれを落ち着かせようとしていました、なぜ彼がそこにいたかについて。

そして彼の妻は出て来て言いました、「ヨブ、あなたは惨めです。なぜ神を呪って死なないのですか？」

今見てください。彼は彼女を愚かな女性とは呼ばなかった。彼は言った、「あなたは愚かな女のように話します。」言い換えれば、「あなた—あなた—あなたは愚かなことを話します。」彼は言った、「主が与え、主が取り去れる。主の御名はほむべきかな。」

43 その時、彼は死ぬことを知っていました。そして彼は言いました、「主よ…」ヨブの第14章には、「木には望みがある。もし風に吹かれて倒されるのならば」と言いました。彼は自分が…どうなっていたかを知っていました…それは人々に影響を与えました。彼の人生は役に立ちました。神はただこれやあれやをするために私たちに命を決して与えてくれません。彼は彼に役立つようにそれを与えます。何かしてください。他の誰かに教えてください。話が出来ますよね？賛美歌か何かを口笛を吹く。どこかで印象を与えてください。そしてヨブは役に立つタイプの人でした。

彼は言いました、「もし木が墓に落ちたら、雨の香りがして、根が再び出てきます。花が死ぬと、小さな種子がそこに産み、はじけてそこではパルプが出て行ってしまいます。」そこに生命を見つける方法はありません。しかし、春が来ると、再びその小さな花が咲きます。「さて、花が死ぬなら、木が死ぬなら、希望があります。しかし、男は言った、「彼は横たわり、彼は死んでしまいました彼の息子たちは彼を称えるために来ました、そして彼はそれを認めません。」ヨブは知りたかったのです。「彼らが地面に種を植えると、それは現れます。しかし、彼らは地面に人を埋めると、彼が出てくることにはない。」今、彼は言いました、「これのすべてはどうなのですか？」

そして彼はそれを理解できませんでした。「どれほど人は花よりもはるかに栄光があるのに。神のかたちに創られて木よりもはるかに栄光のある人間。それでも彼は彼を地面に埋めたのです、そしてそれはそれを解決しました。彼の息子たちは嘆きに來たが、彼はそれを知らない。どうぞ、わたしを陰府にかくし、あなたの怒りのやむまで、潜ませ、わたしのために時を定めて、わたしを覚えてください。」

44 このすべての苦痛が来ていた時の事に、今気づいてください。そして彼の友人たちは彼に背を向け、彼を隠れたの罪人になっていると非難しました。妻は彼を拒絶しました。誰もが彼から離れて行きました。「わたしの息はわが妻にいとわれ、」と言いました。そして、彼に起こったすべてのこと！そして、神が彼を拒絶したかのように見えました。そして、彼は死んで地面に入るようにみえたのでした。

神は彼に、それと同じくらい語られました。「ヨブ、今こそあなたの帯を締めよ。私があなたに語ろう。」そして、それから彼が言われたとき、「分かるように、木は決して罪を犯しませんでした。その花は決して罪を犯しませんでした。それは私の目的を果たしました。ですから、それは互いに発芽し、罪を犯さなかったので、再び立ち上がるのです。しかし、人は罪を犯したので、彼は切り離されました。」

それで、それから、ヨブは不思議に思うようになり始めて、それから彼はマルタがそうだったように苦痛となりました。最も暗い時に、彼の影響力のすべてが彼を無駄になったのでしたか？神はどのようにヨブに語られましたか？彼は預言者です。彼はどのように彼に語られますか？幻で。

それから彼は見上げ、雷が鳴り響き、稲妻が点滅し、イエスがやって来ました。それから彼は終わりの時の彼を見ました。彼は言いました、「私は私の贖い主が活着していることを知っています、そして終わりの時に彼はこの地球に立つでしょう。わたしの皮がこのように滅ぼされたのち、わたしは肉を離れて神を見るであろう。」最も暗い時、その時にこそ、イエスがやって来られるのです。

さて、それが聖書の中で最も古い本です。ヨブ記、それは創世記が書かれる前に書かれたと彼らは主張しています。

45 さて、モーセの暗闇の時に注目してください。彼は知っていました。彼の母親はエホバがどのように彼をよみがえらせたのか、どのようにして人々の救い主になるのかを彼に話しました。そして彼は軍事的見地からそれをしようとしました、なぜなら彼はパロと共に育った軍人であったので、リーダーになるためでした。彼は次のパロになることになっていたのです。そして彼は自分の手で彼らを解放しようとして出かけて行きました。

しかし、神はそのように開放したりはなさらないのです。神はご自身の手によって救われます。

それで、彼は賢くなり、教育を受け、すべてのことを学びました…彼の博士号と法学博士号を得ました。そして、それに伴うすべてのLLとDDを持っていたと、私は推測します。それで彼は思ったのです、「私は本当に彼女を手に入れた。私は神学校を出たばかりです。」それで彼はそこに出て行き、失敗しました。

46 それから神は彼をそこに40年間連れて行き、その教育をすべて彼から取り除いた、40年間。今、彼は老人になり、ひげが腰の線まで伸びていて、彼の手には杖がありました。その人々を解放しようというすべての希望は去っていました。彼ら、かわいそうなヘブライ人たちはそこに居て、彼らと一緒にタスクマスターに苦しみ、打ちのめされていました。解放へのすべての希望がなくなっていました。そしてある日、砂漠の裏側で、イエスが火の柱を伴って来られました。彼は「私はあつてあるものである」と言われました。

それが彼の存在そのものなのだったのです。ある日、彼は話していました…

彼は言いました、「なぜ、あなたはあなたが「アブラハムを見た」と言うのですか？なぜと彼は言いました。「どうやって、あなたは50歳以上になってもいないではないですか。そして…言います私たちはあなたが怒っていることを知っています。あなたは—あなたは悪魔を持っています。」

彼は言った、「アブラハムが生まれる前に私はいた。」

ですから、イエス様は火の柱として、最も暗い時に来られたのでした。そして、モーゼは降りて行きました。そして。

イエスがあなたをつかまえたとき、それはあなたが世に狂ったように聞こえるようなことをするようになります。その老人がその都市あるいは、その国を引き継ぐために降りて行ったことを想像できますか？そして、彼は手に曲がった杖を持ってそれをしました、しかし彼自身は神の手の内にありました。それが違いを生むのです。

47 さて、ちょっとの間、別の登場人物について話してみましよう。聖書の中で、イエスの時代のヤイロについて話しましょう。彼は、彼は立派な小さな人でした。彼は信者であり、隠れた信者でした。私は彼を境界線の信者のようなものと呼ぶことにします。向こうに行つて良いものを味わい、戻つてきて、それはできなかったと言つたスパイのようです。しかし、ヤイロは隠れた信者でした。彼は立派な人だったので、主イエスを信じました。彼はおそらく巻物を研究し、モーゼによる、彼がたてられると言われた預言者に関する要件をイエスが満たしたところを見たのです。しかし、彼は告白することができませんでした。なぜなら、彼らがイエスと一緒にいたことを告白した人は誰でもイエスと一緒に出て行つたのです。そして、彼らは破門されました。そしてヤイロは司祭でした。

48 しかし、ご存知のように、神はあなたにそれを強制する方法を時々お持ちなのです。だから、ご存知のように、彼には小さな女の子、彼の唯一の子供がいました。そして彼女は深刻な病気になり、彼らは医者呼んだ。そして医者は彼がすることができるすべてをしました、それでも小さな子供の病状が悪化しました。さて、医者は彼を呼んで言った、「ヤイロさん、こんなことを告げたくはないのですが、ヤイロ博士あるいは牧師。でも、お判りでしょうか？お嬢さんはまもなく死ぬことになります。残り1時間ほどだと思われます」想像できるのは、すべてのいらだち、人々が周りでうろろうろして泣いている。そして、彼らは彼女を小さなベビーベッド、小さなソファの上に置いた。そして、それから…

私は小さなヤイロが動き回り、彼の小さな聖職者としての帽子とコートを着ているのを見ることができました。彼の妻は「どこに行くの？」と言います。

「ご存知のように、それは私に強制されていると思います。」それから彼は扉から飛び出していきました。そして、「どこに…」と言いました彼の牧師はそこに立っていて、「ヤイロシ、どこに行くんだい？」と言いました。

「ええと、まあ、私は散歩に行こうと思っていました。」

ご存知のように、それは彼の最も暗い時だったので。ここで誰かが道を上つて来て言った、「やあ、ヤイロ！誰が埠頭に降りているか知っていますか？その預言者であるナザレのイエスがちょうど到着しました。」ちょうどそれは彼の最も暗い時でした、そして、イエスはちょうど暗い時にやって来ました。私は彼がその小さな帽子を彼の顔の上に引っ張つて、彼が行くことができるのと同じくらい激しく道を降りて行くのが分かります。

彼は言いました、「主よ、私の子供にあなたの手を置いてください、そうすれば彼女は生きます。」彼が帰り道に行つたとき、あなたが最初に知つた、誰かが言った、「彼を悩ませないでください。彼は…彼女はすでに亡くなりました。彼女は昨日亡くなりました、そして彼女は今置かれているのです。」ああ、彼は…彼の小さな心が壊れそうになりました。

イエスが彼を見ているのを見ることができ、私はあなたに言いませんでしたか、「恐れるな、そしてあなたは神の栄光を見る？」と私は彼の心が正しい鼓動に戻つたと思われます。あらゆる動きを見ながら、道を上がつて行きました。彼が家に入った時、彼らは、「ああ、彼女は死んだ」と言いました。

彼は言いました、「彼女は死んでいません。彼女は眠っているだけです。」

「そうですね」と彼らは言いました、「今、私たちは…私たちはあなたが狂っていると聞いています。今、私たちはあなたがそうであることを知りました。」

彼は言いました、「あなた方不信者は皆、出て行きなさい。不信者がここに座っている間は、私は何もできません。」彼は彼らすべてを追い出しました。それから彼は子供に歩み寄り、「少女よ、さあ起きなさい」と言われました、そして彼女は起き上がりました。最も暗い時に、死が家を襲い、その時にイエスはやって来まし

た。

49 さて、彼の小さな女の子が病気のとき、彼はニコデモのように夜の個人的な会話を待たなかったことがわかります。その必要はまさにその時でした。彼はその時即座に行動しなければなりませんでした。今も同じです。癒されたい時があるなら、今こそその時です。他の時が来るまで待ってはいけません。今こそ行動を起こす時です。はい、そうです。彼は絶望的になり、イエス様が来て彼女を死から呼び戻しました。

50 盲目のバルテマイが我々が話そうとしているもう一人の登場人物、ほんの短い間ですが。彼の人生、彼の様子、彼が小さな鳩で生計を立てていた経緯についてお話ししたいと思います。それで、彼らの時代には、彼らには今日盲人を導く犬のように、盲人を導く子羊がいました。

そして、ある日、その物語は盲目のバルテマイについて話していました、イエスは、彼がその場に来る前に、そして彼には病気の少女がいたことを。そして、彼は言いました…外に出て、泣いて主に祈りました、「主よ、もしあなたが私に私の小さな女の子のこの命を与えてくれるなら！私は彼女を未だかつて目に映したことがありません。しかし、もしあなたが彼女をただ生きさせるなら、私は明日、あなたに私の2匹のキジバトを捧げると約束します。」それで彼は人々に対して演技をしていたのでした。多くの物乞いがいたので、彼は特別な何かをしなければなりませんでした。だから、二羽のキジバトが互いに転倒していました。だから彼は、まあ、彼は…子供が元気になったので、彼は捧げものを捧げると申し出ました。

51 その数日後、妻が病気になりました。そして彼は家の脇を歩き回りました、「主よ、私を導く子羊以外に何も持っていません。」と言ったのです。彼は言いました、「もしあなたが彼女を元気にさせて下さるならば」、「私はあなたにこの子羊を捧げます。」とそして、翌日、彼の妻は元気になりました。

それで、彼はここに降りてきていていました。そしてその司祭は言いました、「盲目のバルテマイ、あなたはどこに行こうとしているのだ？」

彼は言いました、「私はこの子羊を捧げるつもりです。」「私の妻。エホバは私の妻を癒されました。」そして、「私はこの子羊を捧げるつもりです。」と言いました。

「あなたはその子羊を捧げることは出来ない、バルテマイ。」と言いました。「あの子羊はあなたの目です」と言いました。

彼は言った、「でもバルテマイが神への彼の約束に従うなら、神はバルテマイの目のために子羊を与えて下さるでしょう。」

52 ある日、彼は騒ぎが街を通り抜けるのを聞いた、彼らのうちの何人かが叫ぶ「ガリラヤの預言者であるあなたは、彼らはあなたは死人を蘇らせると言っている」それはその司祭でした。「我々にはこの墓地いっぱいには彼らがいる。さあ、ここに上って来て、彼らの何人かを蘇らせてみよ。彼らがあなたが死者をよみがえると私に告げました。あなたが行くのを見てみましょう、彼らの一人を蘇らせます。そこに横たわっている善良な人たち。あなたが彼らを蘇らせるのを見てみましょう。」他の人は言いました、「もしあなたが預言者であるなら、私が昨日何をしたか教えてください。」

彼らの何人かは言いました、「いと高き神に栄光を！イスラエルの王に道を。」

53 あらゆる種類の大騒ぎ、そして彼らの何百人。さて、あなたが行くなら、これまでにエリコに行き、彼が座っていた場所に印をつけます、彼は彼らが門を出たところからほぼ200ヤードにありました。さて、疑いもなく、人々は彼の上に崩れかけています。そして、かわいそうな老人は風に乗って、震えて、ぼろ布を彼の周りに置いた。そして、彼を導く羊も、そして鳩もいません。そして、彼はおそらく冬の間の燃料がなかったのです、そして…10月だったかもしれませんが、そして寒かった。そして彼はその状態で座っています。そして彼は…何人かの親切な女性が彼に言ったに違いない…その時、

彼は言いました、「誰？その騒ぎの意味は何だったのですか？」ご存知のように、何かおかしいことがあります。イエス様がいるところには、常にたくさんの雑音があります。ええ。そうです。彼は言いました、「すべての騒ぎは何ですか？」さて、彼らは言いました…

この親切な女性、彼女はイエスの弟子だったに違いありません。彼女は言いました、「ご存知のように、それはナザレのイエスです。」

「まあ、ナザレのイエスとはだれですか？」

「まあ、ご存知のように、聖書では主なる神が預言者をよみがえらせると言っています。」

「ああ、そう!ダビデの子という意味ですか?彼は地上にいますか?」

「私は彼がまさにそうするのを見てきました。彼はみことばです。それはまさにその通りです。」

54 彼は叫びました、「ああ、イエス、持っている…ああ、イエス、ダビデの子、私を憐れんでください!」今、彼は知っていました。彼はそこを超えて行きました。彼は肉体的な叫び声が聞かれないことを知っていました。しかし、もし彼が御言葉でありメシアであるなら、預言者でなければならないことを知っていました。なぜなら、メシアは預言者だったからです。そして彼は…神への彼の信仰によってできることを知っていました。間違いなく、彼が叫んだことは、「エホバよ、私を憐れんでください!憐れんでください!さて、私は彼を止めることができるようにしましょう。」そして彼は叫んだ、「ダビデの子よ、私を憐れんでください!」。おそらく、すべての叫び声、彼はそれを聞くことができませんでした。しかし、彼の信仰が彼を止めました。イエスがそう言われました。

「そしてイエスはじっと立っていました。」私はそれについていつか、説教したいと思います。「そしてその後、イエスは静かに立っていました。」

そして、彼はじっと立っていました。彼は周りを見回した。そして彼は、「あなたの信仰があなたを癒した」と言われました。最も暗い時に、イエス様が来られるのです。

55 その直前の朝、彼が来た直前の朝、その午後門から出てきたのでした。彼は町に入ってきました、そこにザアカイという名の男がいました。そして彼は都市のビジネスマンでした。そして、彼の妻リベカは、立派な女性であり、主イエスを信じた者でした。

しかし、彼自身はそれを信じていませんでした。ラビが彼にこう言ったからです。「預言者はいません。私たちは預言者がいませんでした。何ともばかばかしい話です。そのようなことを信じてはいけません。あなたはあまりにも立派な文化人です。ここであなたのビジネスをされています。絶対にそんなことをするな。教会でのあなたの立場を見てください。」

そして彼はリベカに言った、「ああ、ナンセンスがあります。預言者のようなものはありません。」

56 しかし、ご存知のように、リベカは祈っていました。彼の小さな心が壊れそうになるまで。彼は自分自身で見たかったのです。それで、彼はその日主がその都市にいることを知っていました。だからあなたは彼が何をしたか知っていますか?彼はほとんど像の中になかったので、群衆のせいで彼が通り過ぎたときに彼を見ることができませんでした。それで彼は言いました、「私は彼が預言者であるかどうかを知るつもりです。もし、彼を顔で見ると、彼が他の人とは違って見えるならば、あなたにそれを告げます。」それで彼は木に登り、周りのすべての葉や物を引いてそこに座りました。そして、「さて、ご存知のように、彼がそこを通り過ぎる時、私は彼に会うでしょう。」

それで、彼が角を曲がったとき、このように歩いて、通りを歩いて、木の下に着きました。そして彼は立ち止まり、見上げて言った、「ザアカイ、降りてきなさい。あなたの家に今日行く。」ああ、彼の最も暗い時代。彼は預言者でしたか、それとも預言者ではありませんでしたか?最も暗い時に、イエスが一緒に来られるのです。彼は自分が誰であることを知っていました。「ザアカイ、降りてきなさい。」

ザアカイは言いました、「私が間違っただけだったので、私はそれに対して払い戻します。私は何でもします。」彼は確信させられたのでした。イエス様がともに来られたことをです。

57 長血の患を抱えた女性は行きました。聖書は、「彼女はすべてのお金を医者のために使いました。それらのどれも彼女を助けることができませんでした。」と言っています。疑いもなく、医者は必死で努力しましたが、彼らは失敗しました。彼らは彼女を助けることができませんでした。彼女は、おそらく閉経以来、何年もの間この長血の問題を抱えていました。そして、彼女は今年老いた女性であり従い続けていました。できませんでした。ああ、彼女は…彼女は必死でした。なぜなら、疑いもなく、その朝、小さな舟が柳の下に押されていた時に、誰かが…彼女は丘の上に住んでいました。おそらく、彼女の夫は馬を売ったでしょう、そして農場は抵当に入れられ、そしてすべてが彼のかわいそうな小さな妻を癒させようとしていました。そして…彼女は彼について聞いていました。彼女は言った、「あそこにいるあの方は誰ですか?」

「それはガリラヤから来た預言者です」と言いました。

彼女は心の中で、それに関する聖句はないと言いました、「私は彼を信じています。そして、もし私がその義人の衣に触れることさえできれば、私はよくなります。」うーん!もし彼女が聖書の約束なしでそれをするのができたなら、私たちは聖書の約束で何をすべきでしょうか?彼女は押し通した。

そこに牧師がいて、彼ら全員が彼女を批判するためにそこに立って、彼をからかい、彼をその地から去らせようとしていました。彼らは彼らの人々のすべては彼らの心の中で邪魔されることを望んではいませんでした。彼らはその集會に協力できませんでした。彼らにできることは何もありませんでした。

58 しかし、とにかく彼は集會に来ました。分かりますか?そしてとにかく、彼はそれを手に入れることになっていました。ですから、私たちは彼を助けるためにそこに2人か3人いたので、とにかく彼を川の向こう側に連れてきたことがわかりました。それで、そして私たちはそれが…彼が歩き始めたときにそれを見つけます。

この小さな女性は彼女に言いました、「まあ、そのような人はとても重要なので、私は彼にとってあまりにも重要ではありません。」

そして、多くの人、彼らのある人たちは、「ええと、私を彼に紹介して下さい。私は彼が預言者かどうか知りたいからです」と言い始めました。「ええと、まあ、まあ、私に紹介してください、シモン」と何某みなさん、「こんにちは、ラビ!どうしてか、彼らはあなたが預言者だと言います。」

「うん。ええ。ありがとうございます。主はあなたを祝福します。」彼が歩き続けたように、そのように続いていました。

まず、この小さな女性は、彼女が彼の衣の裾に触れるまで、彼らの間で、そして周りで、彼らの間で押されていました。パレスチナ人の衣服は自由に揺れる。内側に衣服があり、手足のほこりを防ぎます。そして、彼はそれを肉体的には決して感じなかったでしょう。それから、彼女は彼に触れました。それがまさに彼女がしたかったことでした。彼女は外に戻って行ってそして座りました。

それは彼女の最も暗い時でした、すべてのお金がなくなって、他のすべても、そしてそこにイエスがやって来ました。イエスは振り返って言われました、「誰が私に触れたのですか?」彼はそこを見て、そこに彼女がいました。彼は言った、「あなたの信仰があなたを救った。」

59 井戸にいた小さな女性は道徳的に、それ以上悪くなることはありませんでした。彼女は…彼女は6人目の夫を連れて行ったばかりなので、道徳的にそれ以上悪くなることはありませんでした。彼女の最も暗い時、疑いもなく、そこに上がって言いました、「なんともあさましい私!私は若くて美しい女性ですが、少しずつ年を取り始めています。20代になりましたので…行けません…」

覚えておいてください、姉妹、その20歳が終る時、あなたが22歳が終る時とき、あなたがそうでないと思っ  
ていてもいなくても、あなたは失敗しています。あなたはそうです。ええ。あなたは敗れているのです。すべての人もそうなのです。あなたは、あなたが…を得たとき…あなたは…

60 それは私がキワニスの集會で一度尋ねた事です。私は言いました。「どういう状態なのか教えてください。私が食べ物を食べると、血球が作られ、大きくなり、強くなります。16歳の時にも今と同じものを食べていました。私はいつも大きくて強くなりました。さて、22歳を過ぎてから、どれだけ食べても、自分をどれだけ上手に扱っていても、だんだん衰弱し、年をとってきています。なぜ、私が今自分の人生を更新するならば、それは変わるのでしょうか…?食べるたびに、私は自分の命を更新しています。なぜなら、私は血球を入れたからです。なぜ、今その時のように、私の体の構築はなされないのでしょうか?もしそうしなければならなくても、科学的にそれを証明することは出来ません。

神がなされた約束なのです。そして、あなたもそれに満たされるようになるのです。覚えておいてください。あなたはその時に来ています。水差しからグラスに水を注ぎます。水が半分いっぱいになり、次に速く注ぐと水が下がります。それがどこに行き、何が起こるか教えてください。分かりますか?それは神がその約束をされたからです。

61 そして、この小さな女性、彼女は彼女の人生の日々がほぼ終わりかけていることに気が付いていました。彼女の職業は台無しになるでしょう。それで彼女は考えていました、「私は何をするのであろうか?しかし、彼女は言いました、「ご存知のように、私はいつかいつか救世主が来る日がやってくるだろうと思っています。」彼女は井戸まで歩いて行きました。それは通常、あなたが彼について考えている時が、彼がやって来る時です。分かりますか?それで彼女はそこを歩いていました、闇の中。他の全ての女性は去ってしま

た。そして彼女は不道徳なので、彼らと話すことができなかつたか、何もしてませんでした。フックを持っていて、彼女は引き下げられていたのです。そして彼女は始めました…

彼女は男が「夫を連れに行つてここに来なさい」と言うのを聞きました。

彼女は言いました、「私には夫はいません。」

彼は言いました、「それは正しい。あなたには夫が5人いましたが、今一緒に暮らしているのはあなたの夫ではありません。」

それから彼女は必死になりました。彼女は言った、「先生、私はあなたが預言者であるとみなします。メシアが来る時、それが彼がすることであることを私は知っています。」

彼は「あなたの話している私がそれである」と言いました。

62 ああ、弟子たちは一晩中海の上において、すべての希望は消えていました。たぶん、今夜ここに座っているあなた方の中にも、ちょうど同じ状態の方がいるかもしれません、すべての希望が消え去っている。彼らの小さなボートは水に浸かったりすべての状態が大変でした。そして、イエス様、彼らは彼抜きで立ち去りました。

そして、彼らが叫んで泣いていて、何が起ころのだろうと思っていたとき、次に何が起こりましたか？彼らは彼が海の上を歩いて来るのを見ました。分かりますか？彼らは彼を恐れていました。それは不気味に見えました、ある種の霊性や何かのようなものに見えました。分かりますか？ここに水の上に影のように歩く人が来たのを見て、彼らは叫び始めます。彼らを助けることができる唯一のもの、そしてその時彼らはそれを恐れていました。

それが今日の状態とまったく同じではない場合、彼らはそれを恐れていた事でしょう。

しかし、何が起こったのでしょうか？彼らの恐れの際に、声が来ました、「恐れるな。それは私である。」と言いました。すると、イエス様がやってこられました。オーなんと素晴らしい！イエス様がやって来られました。「恐れるな。それは私である。」

63 さて、イエスは昨日も今日もいつまでも変わることがない方なのです。今夜は…どうなんだろうと思つています。ここでは私のテキストの一部を省略しなければなりません。しかし、私は今夜、この時間に…マスターは約束されたとおりに来られ、彼の信じている子供たちに彼の言葉で彼を認識させ、それを明らかにするようにと呼びかけています。イエス様が我々のところに来られたののだからかと思つています。これは、教会がこれまでに見た中で最も暗い時です。

さて、分かりますか？すべての教会は、まもなく、その世界教会協議会に属さなければならなくなるでしょう。そして、あなたがそうするとき、あなたの福音を宣べ伝える権利を失います。そして、あなたがそうしなければ、あなたはもはや宗派になることはできません。だから、すべての宗派がそれに入る必要があるのです。あなたは私が呼んだのとまったく同じようにそれを読んだのです。それは小さな教会が経験した今までで最も暗い時間なのです。すべてはそれのために出かけました。ペンテコステ派の人たちよ、自分自身で目を覚まして！

そして、この最も暗い時に、イエスがあなたと共におられることを証明するために、イエスが一緒にやって来ます。彼はここにおられます、ほら最も暗い時代。

64 一分で話せる小さなストーリーを聞きました。女性が呼び出されていましたが、その郡が彼女を見に来ました、なぜなら彼女は貧困に苦しんでいたからです。彼女には息子がいて、彼はしばらく前にインドに行っていました。そして、彼はとても素敵な友人で、良い息子です。そしてそれで、その女性は彼女のために群が食物のために調査するために来なければならないまで、食物も何もない状態になってしまっていました。そして、彼らがそこにいたとき、その人は言いました、「あなたを助けてくれる愛する人はいないのですか？」

彼女は言いました、「ああ、私には息子がいます。」

「彼は何をしていますか？」と言いました

「ああ、彼はインドで電気技師をしています。」

「まあ、彼は誰のために働いているの？」

「米国政府」と言いました。

「なぜ」と彼は言った、「彼はあなたを助けてくれないのですか？」

「まあ」と言った、「彼は—彼は私を助けてくれません。でも…」

「それでは、郡に電話する代わりに、なぜ彼に尋ねないのですか？」と言いました。

彼女は言いました、「彼はとてもやさしい息子です。彼は私にこのような優しい手紙を書いてくれました。」そして、「分かりますよね、私は彼を愛しているので、私がこのように必要を抱えているなんて言えないのです。」

彼らは言いました、「彼はあなたに手紙を書いてきて彼から話を聞いているのですね、それだけですか？」

「はい」

「それでも彼はあなたを助けてくれないのですか？」

「いいえ」と言いました。「しかし、彼は私が今まで見た中で最も美しい写真をいくつか送ってくれました。」そして彼女は言いました…

それで男は、「そのいくつかの写真を見させてください」と言いました。

彼女は言いました、「もちろんです、私はそれらをこの聖書の中に挟みました。」そして彼女はそれらを開いて、それらを引き出し始めました。彼らが何であったか知っていますか？写真付きのインドからの郵便為替でした。郵便為替にはすべて写真がありますよね。彼女は何千ドルも持っていました、彼女が何に値するのかを知らませんでした。それはすべて聖書に隠されていました。

今夜、イエスがこの聖書に隠されているものを私たちに明らかにされないのではないかと思っています。私たちは神の恵みと憐れみによって富んでいます。彼が来て私たちを呼んでくれるのでしょうか。聖書を読み、頭を下げている間にその中に私たちが彼にあって持っているもの見てみましょう。

65 天のお父様、あなたの憐れみを与えて下さい。お父様、あなたはここにおられます。と言うのも、私はそのことを感じているからです。なぜならば、あなたは、「2人、3人が私の名前に集まる時はいつでも、私は彼らの真ん中にいる」と言われました。さて、それは「天と地は滅びるであろうが、それ(私の言葉)は決して滅びることはない」。今夜、私たちがこれらの病気の人々のために、次の数分間祈るのを助けてください。主よ、ご自分を知らせてください。イエスよ、来て病人を呼んでください(して下さいますよね?)彼らがあなたが偏在される神であることを知れますように。あなたはここにおられるのです、昨日も今日もそしていつまでも変わることがない方なのです。イエスの御名によって、私は祈ります。アーメン。

66 友の皆さん、ほんの少しの瞬間になりますが、解散する時間までの間、小さなプレイヤーラインを呼びましょう。それをしたいでしょうか?もし喜んで後10分か15分一緒に居ても良いという方は手をあげて下さい。良いですね。神の祝福がありますように。ただ—ただ…そこにおられる管理人の方、私たちがそれをしてもうよろしいでしょうか?どうもありがとうございます。

さて、ビリーはどこですか?何枚カードを配りましたか?A、B、C。最初に何を配りましたか、Aですか?この最初の夜、Aを呼び出しましたか?[誰かが「はい」と言いました。—編集。]もう一度Aのカードから呼んでいきましょう。さて、ビリー、どこから始めましたっけね?覚えていますか?1ではありませんでしたか?ええ。[「1」]1から始めて約..別の場所から呼び始めましょう。さて、どこから呼びましょうか?75としましょう。

67 プレイヤーカードA 75を持っているの方?手を挙げて下さい。そう、それは良かった、素晴らしい。わかりました。それではここにまっすぐ来て下さい、75番さん。

76番、手を挙げて下さい。76番、今すぐ。よし誰ですか?起きられませんか?または、いいえ、それはずっと後ろにおられますね。すみません。76番。

77、77、手をあげていただけますか。プレイヤーカードを持っている人は誰でも…アー—ここにいる誰か。よし。こちらですよ、77番。

78番。さっそく、手を挙げてください、78番の方。78番の方。

79、80、81、82、83、84、85番。それでは、すぐそこに立ってください。即座に。ただ…

さて、残りの方々は敬意を払って、ただ静かに座っていただけませんか？今は動き回らないでください。ただ呼ばれた方々は

79、80。80から85番の方々です。それはそうではないようです…多分それらのいくつかは4、5晩前に配られたカードの様です。彼らは今かもしれない…85番から90番までここに来てそこからここに上ってきてください。今はAのカードの75番から80番、85番 90番。それは15人になるでしょう。1、2、3、4、5、6、7、8、9、10…そこにおられますね。大丈夫。いいですね。それで大丈夫です、ちょっと待ってください。

68 さて、あなたの残りの何人かの方々に、主の御衣の裾に触れることができるかと信じている方はいますか？手を挙げて、「私は -私は -私は信じています。私は本当に主の御衣の裾に触れることができると信じています。」と言ってください。

今、主は来られました。さて、彼は…あなたがただ彼を信じるなら、彼はあなたを呼ぶ準備ができているのです。今、彼を疑わないでください。彼を信じなさい。ただ今信仰を持ってください。本当に敬虔になって下さい。全身全霊で今信じて下さい、主が来られてあなたを呼んでおられます。

さて、プレイヤーラインがそこに並んでいるとき、何人かの兄弟たちがプレイヤーラインの人びとを並べるのを手伝っていると思います—そのやり方で彼らが彼らの数の中にあるように。今、皆さんがカードを持っています。…ここにはあと何枚のカードがありますか？あなたの手を見せて下さい。カードを手にとって下さい。私たちは彼ら全員のために祈ります。私は彼らが誰であることを気にしません、私たちは…主が私を生きさせてくれるなら、日曜日にここを出る前に一人一人のために祈ります。

69 さて、朝はミニスター達の朝食があります、覚えておいてください。それがどこであるかお知らせしましたか？知らされています。よしできれば降りてください。お願いします。早朝そこで話すことになっていますか？[誰かが言う、「はい、朝食で。」—編集。]よしわかりました。大丈夫。よし

「何も聞いたことがない」とは？私は15名ほど呼びました。75、80、85、90番、それくらいかな。それ…それで大丈夫です。ちょうど…よし彼らを送り始めます。あなたが探しているなら、今それは…分かりますか？

さて、皆さん、真に敬虔になって下さい。さあ、聞いてください。あなた方が、朝出勤しなければならないことを知っています。あなたの仕事は重要です。それは知っています。あなたの子供たちがあなたを待っています。ベビーシッター達；彼女は九時半には帰ると言っていました。しかし、ちょっと待ってみましょう。これが真実かどうかを知るよりも、もっと重要なことは何かありますか？あなたの魂よりも何が重要ですか？さて、もしこの聖書がこれを約束したなら、神がそれを実行して下さいます、それは私が考えることができる最も重要なことです。分かりますか？

あそこに椅子と音響システムがあり、それがその音を立てていました。

70 今見てください。さて、覚えておいてください、今は皆が確実に休むようにしましょう。私がある種のカルトか何かであるとあなたに思わせて、私がある人、主イエスであるとあなたに思わせなかったように願っています。あなたはそれを信じていませんね？確かにそうではありません。私は彼の僕です。私は恵みによって救われた罪人です。しかし、この中でその時が来た時に、主が賜物を与えて下さいました。

ちょうど最近、多くの医師が私を超音波検査のために私に助言の下連れて行き、私は検査を受けました。そして、あなた方は彼らが出てきて私に何を言ったかを知っていますか？

「私は自分の人生でそのようなものを見たことがありません。」と言いました。彼は言いました、「あなたが知っている、あなたは…」。「人は、あなたの五感があなたが…身体が支配されていると感じたとき」と言いました。「さて、今、あなたの…」と言いました「それがあなたの最初の意識です。あなたはその中に生きています。しかし、五感が不活発になると、潜在意識が生まれます。それはあなたから離れています。ここに戻ってこの潜在意識に戻って夢を見ると、あなたはこの感情や何かに死んでいる必要があります。」と言いました。「あなたの部分のどこかはどこか他の場所に行っています。そして、あなたが目を覚ますと、再びこの意識に戻って、あなたはここに振り返りました。あなたは夢を見たことを覚えています。」と言いました。

71 夢を見たことがある人はどれくらいいますか？確かに、何年も前に、皆さん。ええと、どこかにあなたの一

部があるのです。なぜならばあなたはまだそれを心の中で覚えているからです。そうですか？それがあなたの潜在意識でした。

彼は言いました、「それは普通のことです。しかし、」と言いました。「ブラナム牧師」と言いました、「私たちが今までに調べた何万、何千人もの人々、私たちはあなたのような人物を見つけたことはありません。」

私は「私は狂っているという事ですか？」と言いました。

彼は言った、「狂った男と話すために世界中から人々が来るとは思いません。」

そして私は言いました、「まあ、私ですか？私は緊張していることを知っています。」

彼は言った、「他のミニスターや医者や公共で人と事を図っている人以上ではありません。」

私は「何がそんなに違っているのですか？」と言いました。

彼は言いました、「あなたが知っておられますよね？あなたの二つの意識はまっすぐに一緒に横たわっていました。」「目を開けていながら夢を見ることができます。」と言いました。分かりますか？

彼はそれが何かについて彼自身がなんであるかすら知りませんでした。私は言いました、「それは正しいですか？」

彼は言いました、「うん。あなたは夢を見るために寝る必要はありません。」

私は言いました、「博士、あなたは幻について読んだことがありますか？あなたは幻が何であるか知っていますか？」

彼は言いました、「それは聖書の言葉ですか、ブラナムさん？」

私は「はい」と言いました。

彼は言いました、「まあ、私は聖書については何も知りません。」彼は言いました、「私はあなたが何を話しているのか分かりません。」

私は「聖書を読んだことがありますか？」と言いました。

彼は言いました「はい」

「聖書に戻って古の預言者達について読んでください。」

「ああ」と彼は言いました。「それですね！何ですか？彼らは物事を予見しましたか？」

「ええ。」私は「それが私に起こります、先生」と言いました。

彼は言いました、「それは、嬉しいです。それで…それで解決します。ええ、それだけです、ほら。」彼は言いました、「ご存知ですか？あなたは入って、私たちにこれを調べさせておくべきです。」「これは素晴らしい科学的研究になるだろう」と言いました。

私は言いました、「ちょっと待って、ドクター。夢を見たことがありますか？」

彼は「はい」と言いました。

私は言いました。「それなら私を夢に見てください。明日何が起こるか教えてください。あなたがしなければならなかったなら、あなたにはそれをするにはできませんでした。分かりますか？あなたにその夢を持たせた人は、それをしなければなりません。」

「そうでなければ私も幻を見ることは出来ません。幻を見せようとするのは主でなければならぬのです。彼が言われるまで私はそれらを見ることはできません。彼が私に言うように言われるまで、私は何を言うべきか分かりません。しかし、それは私がおもって生まれた賜物なのです。私の人生で最初に覚えていることは、幻を見ていたことでした。そして、その一度も間違ったことはありません。」分かりますか？それはあなたです。あなたの…それが理由でああなたが人々の、が分かるのです…

72 なりすましはたくさんいます。その通りです。しかし、私たちは常にそれを持つことになります。確かに。

私はあなた方ルター派の方々に、マルチン・ルターの物語を読みました。マルチンルターの歴史では次のように述べています。「マルチンルターがカトリック教会に抗議してそれでうまくいくことができるのはそれほど奇妙ではありませんでした。しかし、彼は彼のリバイバルに続くすべての狂信より頭を上を挙げ、それでも聖書にはっきりととどまることができました。」それだけなのです。ええ。

それは彼らとは何の関係もありません。あなたは神の御前に責任があります…ほら、それはただの賜物なのです。分かりますか？ここに降りると、主が語られます。

73 さて、ここに。ここで、これはその女性ですか？さて、ここで、これはそれを証明するはずでありません。今、皆さんに。ほんの数分、本当に敬虔になってください。ここに初めて来られた方がおられるかもしれません。さて、ここに、若い女性がおられます。私は、人生で彼女に一度も会ったことはありません。彼女は私には全くの他人です。彼女を知りません。

しかし、ここでヨハネの福音書11章のように会います。そのことを今晚話しました、ほらつまりはヨハネの4章イエスはその井戸端の女性にあった場所。私は彼女について話していました。彼女はおそらく彼よりずっと若かった。そして、彼は彼女のどこに問題があったかを彼女に話しました。そしてそれによって、彼女は言いました、「さて、あなた、私はあなたが預言者であるとみなします。」

さて、預言者は神の言葉が来る人々です。その日の預言、その日に成就するみことばがその人に来るのです、そして彼はその時代の生きたみことばです。

74 彼女は言いました、「私はあなたが預言者であるとみなします。今、私たちはその預言者を待っていました。」その参照を元に戻すと、その預言者にさかのぼって参照することになります。「わたしは、キリストと呼ばれるメシヤがこられることを知っています。そのかたがこられたならば、彼がそのことをされるでしょう。わたしたちに、いっさいのことを知らせて下さるでしょう」

あなたと話をしているこのわたしが、それである」

そしてこの女は水がめをそのままそこに置いて町に行き、人々に言った、「わたしのしたことを何もかも、言いあてた人がいます。さあ、見に来てごらん下さい。この人が救世主ではありませんか」。そして、すべての人々はそれを信じました。

さて、彼は約束しました、「彼がした業、信者達もそれをするであろう」。そして今、この終わりの時に、彼がソドムでしたのと同じ方法で彼自身を明らかにしたとき、彼はまもなく来られることをそれによって立証しました。

今週のメッセージを聞いていますか？あなたはそれが真理であると信じていますか？[その姉妹は「はい」と言います。—編集。]今、私たちはお互いに知らない同士です、そうですね？[「はい。】人々が見えるように、手を挙げて下さい、人々が見えるようにして下さいね。

75 私は人生でその女性に会ったことはありません。私は彼女について何も知らないのです。分かりますか？彼女は私よりもずっと若い若い女性です。何年も離れて、何マイルも離れて生まれ、ここで初めて会いました。ここに私たちは二人ともここに立っています、周りの人々、ライト、その他すべて。私たちはここに神のご臨在の内に立っています。そして、私はあなたに話します。まず、その油注ぎが私に来るかどうかを調べます。そしてもしそうなら、私はそれを行うことができます。それがなければ、私はそれを行うことはできません。さて、私がすることは、あなたの牧師がするように、またはそれが誰であろうと、祈り、あなたに手を置くだけです。分かりますか？それは賜物なのです。知る限り自分自身でその賜物を得ています、落ち着いてください。しかし、その時、私がそれを来させることは出来ないのです。彼は来なければなりません。それ自体が来られなければなりません。

ただ敬虔に静粛にして下さい。彼はここにおられます。さて、私はイエス・キリストの御名によって、神の栄光のために、すべての霊を私の支配下に置きます。今、静かに座ってください。何かが起こっても、ジャンプして続けない限り、私はそれを制御できます。静かに座っててください。てんかんや物事は時々集会に入りに入り込んで来て、ただ数十人をそのように振りまわします。何人が私の集会でそのようなことが起こったのを見たことがありますか？確かに。分かりますか？はい。しかしただ静かに座っててください。私に責任があります。しかし、あなたが傲慢であるならば、私に責任はありません、それは罰であるからです。

76 今、私はその女性が何のためにここにいるのかもわかりません。さて、彼女は今それを知っています、この時、何かが起こっていることを。わかりますか？「なぜならば、彼女と私の間で、彼女はただ消え始めたのです。それはその光が入っているからです。」

さて、その女性が本当に、彼女がここにいる主な理由であり、他の誰かのために立っているのです。彼女が祈っている誰かがいるのです。そして、それは神経衰弱に陥っている、非常に悪い状態の人です。それは姉妹です。そうです。それが正しければ、手を挙げてください。神経衰弱で。今見てください。

それで人々は「彼はそれを推測しただけだと思います」と言います。いいえ、違います。わかりますか？それを推測したことはありません。

今見てください。彼女はとても立派な人で、良い霊を持っています。ちょっと待ってください。今私を見てください。そしてそれはペテロとヨハネが門で行ったことです、「今、私を見て下さい」わかりますか？あなたの心には何か他のものがあるように見えました。はい。あなたは、ある種のめまいのようなもので苦しんでいます。あなたはそれを持っています。そうです。

あなたはあなたの心も知りたい何かを持っていますね、あなたはそれについて知りたいのです、そしてそれはその兄弟のためのものです。彼はここの病院にいます。[その姉妹は「はい」と言います。— 編集。]あなたは彼がそこにどうして行ったのかを私に話して欲しいですか？彼は自動車事故にあいましたね。そうです。ああ！あなたはあなたが求めたものを受け取ると信じていますか？その後、家に戻って下さい。それで終わりです。わかりますか？

「もしできれば、と言うのか。信ずる者には、どんな事でもできる。」

77 ご婦人、初めまして。さて、あなたはイエス・キリストが神の御子で昨日も今日もいつまでも変わることはない方であると信じていますか？[その姉妹は「はい信じます」と言います。— 編集。]もし彼があなたの問題が何であるかを私に明らかにしてくれるなら、あなたは彼がそれをする事ができると信じていますか？「確かに。」よし今、彼がそれを認めて下さいますように。

あなたが苦しんでいることの一つは、はい、えっと、まず、あなたはいくつか手術を受けました。そして、あなたは胸を移動させし、切断されました。それから、あなたはあなたの胸、他の胸に痛みを持っています、そしてそれがあなたの問題です。あなたはここから来たものではありません。[その姉妹は「いいえ」と言います。— 編集。]あなたはある州の川の周りの出身です…あなたはケンタッキー州ルイビル出身です。[「そしてあなたに近い。」]そして、あなたの名前はルンブキンス夫人です。神の祝福がありますように。その通りです。あなたはタバナクルにいました。私はあなたを認識していませんでした。しかし、それはまさにその通りです。そのまま家に帰って下さい、今それを信じて下さい。神の祝福がありますように。それで結構です。よし

78 今、来てください。全身全霊であなたは信じますか？あなたは私が彼の僕であると信じていますか？[その兄弟は、「私は信じています。」と言います。— 編集。]あなたはあなたが来た時、シモンペテロがその時のように来ていたようだと信じていますか？わかりますか？あなたは私に来ていません。あなたは主のところに来ています。そして、私はただ彼の代理人なのです。わかりますか？彼は…私は…彼はブドウの木で私たちは枝なのです。さて、もし主イエスが…私たちはお互いに完全に見知らぬ人ですよ、私たちはそうですね。そして、もし私たちが完全な他人であり、主イエスが私に、彼がシモンペテロしたように何かを明かすことができるならば、彼らの残りの何人かは、彼らが来るとき、全身全霊であなたを信じるようにさせることになりませんか？信じますか？「はい。」さて、大丈夫です。さて、あなたはちょっと私を見てください。

79 さて、あなたの問題、見てみましょう。それは胃の問題ですね。それは…胃に腫瘍があるのですね。[その兄弟は、「そうです」と言います。— 編集。]そうです、胃に腫瘍がありますね。ところで、あなたはミニスターでもありますね。[「はい。」]はい、そうです。あなたは神があなたが誰であるかを私に言うことができると信じていますか？神があなたを知っていると信じていますか？「私は心から、信じています。」全身全霊を込めて。よしブラウン牧師、続けて、元気になれ、イエス・キリストの御名によって…

信じなさい。あなたは神があなたの関節炎を癒し、あなたを元気にすることができると信じていますか？それを信じて行ってください。「主イエス様、ありがとうございます。」と言ってください。

ご婦人、来てください。あなたは精神的な問題で苦しんでいます。あなたは神があなたを元気にすることができると信じていますか？[その姉妹は「アーメン」と言います。— 編集。]よし「主を賛美せよ！」と言って行くだけです。ほら、ここで小さなホイールが下を向いています。以前はここに現れていました。あなたは若い

頃、喜びと陽気に満ちた幸せな小さな人でした。そして、一度に、何かが起こりました。さて、そこに上がって、もう一度信じてください。ただ始めて、幸せで、喜び、イエス・キリストがあなたをそれに連れて行ってくれます。神の祝福がありますように。心を尽くして、今、それを信じてください。よし

80 信じますか？あなたは不自由でもあります。あなたは神がそれを癒してあなたを元気にすることができると思っていますか？[その姉妹は、「はい」と言います。— 編集。]よしただ、「イエス様、ありがとう」と心から言って行きましょう。

神はその喘息を癒してあなたを元気にすることができると思っていますか、君？家に帰って、喜びながら、健康になって幸せになりましょう。また、衰弱、ひれ伏してそして関節炎。あなたは神がそれを良くさせ、あなたを癒すと信じますか？[兄弟は「はい」と言います。— 編集。]もしあなたが心からそれを信じるなら、「主よ、感謝します」と言って喜んで家に帰りなさい。

今、ちょっと待ってください。ちょっと待ってください。何かが起こりました。これとは違う人です。ただ、心から今、信じてください。

ここに座っている女性が腰の問題に苦しんでいます。あなたはイエスキリストが元気にして下さると心から信じますか？よしそうすれば、求めているものを手に入れることができます。分かりますか？主イエスはあなたを癒して元気にして下さいます。

「あなたがそれを信じることができれば、信じる者にはどんなこともできるのです。」あなたはそれを心から信じていますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]そこに座っていて、ヘルニアに苦しんでいるあなたはそれについてどう思いますか？神がそのヘルニアを癒して元気になると思っていますか？はい。あなたは彼を信じますか？よしあなたが求めるものを持つことができます。主はあなたを祝福して下さいます。

81 ほら、彼はここにいるのと同じようにそこにもいます。それは私たちが粉々に引き裂くことになり、そうではありませんか？あなたは神がその糖尿病を癒し、あなたを元気にさせると信じています、そしてあなたは家に帰ります、血の状態は…血を変えるためにカルバリーに行ってください、それはすべて終わります。心から信じて行ってください。疑ってははいけません。神があなたを良くして下さると心から信じるのです。

ここにきて下さい。あなたは世界で最も危険な病気にかかっていますね。それは心の問題なのです。でも、イエスは心の中で生きておられます。あなたが彼がその心においてあなたを癒すと信じていますか？よし「イエス様、ありがとう」と言って、元気になるまで家に帰って下さい。

行って、夕食を食べなさい。イエス・キリストはその胃のトラブルからあなたを癒してくれて、あなたを元気にしてくれます。よし

信じますか？私が一言も言わないなら、あなたに手を置くだけで、とにかく元気になると思われていますか？主はあなたを祝福します。ただ心から信じてください。

もし、私が手に置けば、あなたも元気になると思われていますか？来て下さい。イエス・キリストの御名によって、彼女が癒されますように。

82 来て下さい。さて、あなたは私があなたの問題を知っていることを知っていますね。しかし、そこで、たとえば私があなたに言わなくても、あなたはその腫瘍を切除する必要がないと思われていますね、そしてそれは今から大丈夫でしょうか？[その姉妹は「私はそれを切除して取り出すつもりはありません」と言います。— 編集。]よしよしすぐに進んで、神を信じてください。元気ですべてが大丈夫になります。[「あなたは私に何かの間違っていると思いませんか？」]もしあなたがそれを信じているなら、彼はそれを取り除いて下さるでしょう。心を込めて信じるなら、それを持っている必要すらありません。[「私はそれを決して取り出さないでしょう。」]主を褒め称えよ。

さて、あなたは神が癌を癒し、癌の人々をよくして下さることを信じますか？[その兄弟は、「はい、先生。」と言います — 編集。]大丈夫です家に帰って「主よ感謝します、私は元気になるまで」と言ってください。そうすれば、あなたは大丈夫になるでしょう。

今、イエス様が来てあなたを召されているのです。あなたはそれを信じますか？

あなたはそれを信じていますか、そこに座っている、女性、ある意味大きいタイプの方、その副鼻腔のトラブルを持っている方？あなたは神が元気にすると信じていますか？よし分かりますか？ここを見るだけで、

あなたは正直に見て信じているのです。そしてそれは…

あなたの真隣りにいる頭を振った女性そこに座っている方。彼女はそれについて何を考えればいいのか分かりませんでした。あなたが信じるなら、あなたの関節炎もなくなります。よし

あなたは心から信じていますか？

オキーチョビー郡から来ているここに座っているこの老人は、イエス・キリストが盲目になるあなたの目を癒すと信じていますか？あなたがそれを尋ねるなら、あなたはたずねるものを持つことができます。

83 主が来られてあなたを召されています。あなたは彼を信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。一編集。]それならば立ち上がって、彼を受け入れて、そして「私はあなた、主イエスを今すぐ信じています。私は手を挙げ、あなたが今私を癒してくださると信じています。」と言ってください。

イエス様、この聴衆はあなたのものです。主よ、私たちは遅れています。

しかし、私を通過しないでください、優しい救い主、

私の謙虚な叫びを聞いてください。

他の人があなたに呼びかけている間、

私を通り過ぎないでください。

あなたは私のすべての慰めのせせらぎ、

私にとって命以上のもの。

あなたを他にして誰を地上に持ち得ましょうか？

また、天にもあなたを他にして誰もいないのです。

盲目のファニークロスビーがこの声明を掻きました。

主イエスよ、今夜、彼らの誰をも通り過ぎないでください。ただ彼ら全員に彼らの癒しを与えてください。私は彼らをイエス・キリストの御名によってあなたに託します。

84 手を挙げて賛美を歌いましょう。私は彼らのために祈ります。よし皆さん、彼を信じますか？

さて、オルガン弾きの方 私は主をほめる。私は主を褒め称えます。コードをください。よし

皆さん、今、手を挙げてください。

主をほめたたえます、主をほめたたえます、

罪びとのために殺された子羊を褒め称えよ。

全ての民よ、主に栄光を与えよ。

彼の血がそれぞれの汚れを洗い流したから。

さて、あなたのそばの誰かと握手して言ってください「神の祝福がありますように、友よ。私はあなたがイエスをあなたの癒し主として受け入れてくれたことを知ってうれしいです。」とさて、それは良いことです。そうです。握手して、「主に感謝します」と言って下さい。

さて、彼に手を挙げて、心を込めてもう一度歌いましょう。頭を垂れて、目を閉じ、今、心から歌いましょう。

主をほめたたえます、主をほめたたえます、

罪びとのために死なれた子羊を褒め称えよ。

全ての民よ、主に栄光を与えよ。

彼の血がそれぞれを洗い流したので…

85 彼はあなた方の中で彼を受け入れるほど十分に認識されていますか？主がここにおられると信じていますか？あなたはそれが彼だと信じていますか？友の皆さん、私とその聴衆の中に降りてきて、あなたの誰かを癒すことができれば、私はきっとそれをするでしょう。私は喜んでそうするでしょう。心を込めてそれをします。しかし、私はそれを行うことはできません。私には—それをする方法はありません。しかし、私が持っている唯一のものは、私があなたに示していたこの小さな賜物であり、それはイエス・キリストが私たちと一緒にいて、彼の約束を守っているという聖書の約束が識別するものです。ああ、それは私たちの心に火をつけるはずです。ただ、イエス様のことを考えてください、その素晴らしい名前をです！

86 その名前が最初に話されたとき、マリアがユダに来た時でした。そして、エリザベスは妊娠しました、そし

て、小さなヨハネは彼の母親の子宮の中で生後6ヶ月でした、そしてまだ動いていませんでした。さて、だれもが、3か月か4か月で赤ちゃんが動いていることを知っています。そしてエリザベスは変わっていたのです、彼女は…その赤ちゃんは胎内で動いていませんでした。彼女は身を隠していた。そして、彼女がマリアが来るのを見たとき、彼女の小さな顔はすべて神の栄光で輝いていました。そして彼女は言いました、「分かりますよね…」そして彼女が母親であることを見て、「私はあなたとヨセフは結婚しているはずなのでは？」と言いました。

「いいえ。私たちは結婚していません。」

「まあ、ええと、あなたは赤ちゃんを産むのですか？」

「はい。聖霊が私に影を落としました、そして彼は私に生まれる子は「神の子」と呼ばれるであろうと言われました。そして、私は彼の名前を「イエス」と呼びます。」

そして、彼女が「イエス」と言ったとたんに、イエス・キリストの名前が人間の唇を通して初めて話されたとき、その母親の子宮の中で小さな死んでいた赤ちゃんは聖霊を受け、喜びのためにジャンプし始めました母親の子宮の中で。

生まれ変わった教会に対してイエスの御名は何をするはずなのでしょう？私にはそれは分かりません。神に栄光を！彼はイエス・キリスト、神の御子、命を与える方です。アーメン。主をほめたたえましょう。手を挙げてください。そして主を褒め称えます。ハレルヤ！



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7